



ゆったり
ライブの旅
vol.1

[予定曲] ●イパネマの娘
●おいしい水 ●3月の水
●カーニバルの朝(黒いオルフェ)
●サマーサンバ ほか



BRISA DA BOSSA

中村善郎
BOSSA NOVA
ライブ



2008年2月8日(金)
18:45 開場 19:15 開演
めぐろパーシモンホール小ホール

[出演]

中村善郎 vocal/guitar
井上信平 flute
フェビアン・レザ・バネ piano
加瀬達 bass
岡部洋一 percussion

[料金]

全席指定 3,000 円
*車椅子席: 同料金、ホールのみ取扱

[発売日]

2007年10月31日(水) 10:00 より
[チケット取扱]
めぐろパーシモンホール小ホールチケットセンター
03-5701-2904
チケットぴあ 0570-02-9999
[Pコード 274-490]

[問合せ]

めぐろパーシモンホール
03-5701-2913
目黒区八雲 1-1-1
東急東横線「都立大学」徒歩7分
<http://www.persimmon.or.jp/>
[主催]
(財)目黒区芸術文化振興財団

本場ブラジルをはじめ、海外でも評価の高いアーティスト中村善郎が、実力者揃いのサポート陣で豪華に繰り広げるボサノヴァの世界。誰でも耳にしたことのある名曲からオリジナル曲まで、弾き語りによるソロ、デュオなども交えながら多彩な表現でお届けします。ファッションや流行ではない、真のボサノヴァをお楽しみください。

出演者プロフィール

中村善郎 (なかむらよしろう) vocal/guitar

1977 ~ 79年ブラジル及び南米諸国遊学中にボサノヴァ・ギターと出会い、ポルトガル語によるオリジナル曲も作り始める。現在まで13作のリーダー・アルバムのほか、FM・TV、コマーシャル、映画音楽など多岐に亘り活動。ボサノヴァを基調としながらも洋・邦楽を問わず様々なジャンルのアーティストと交流、楽曲提供も多数。またプロデューサー、ライター、ナレーターとしても定評がある。抑制の効いたヴォーカルと端正なアコースティック・ギターの演奏は、国内のみならずブラジルをはじめ海外からも高く評価され、ボサノヴァ・マエストロとして定着している。最近では全編ギター弾き語りによるソロ・アルバム『レンブランサ、エスベランサ(思い出、そして希望)』や、ギター・ソロ・インストゥルメンタル・アルバム『トカール・コモ・カンタール(歌うように奏でる)』で巨匠の風格を見せる一方、'07年6月に全曲日本語によるミニ・アルバム『地球儀の青い海』で新境地を拓き、同年11月には続編となる『地球儀の白い雪』(以上2作YOSHIMOTO R and C)を発表。次作品は久々のブラジル・レコーディングによる本格ボサノヴァ・アルバムとなる予定。
中村善郎オフィシャル・ウェブ・サイト/<http://www.yoshiro.jp>



フェビアン・レザ・パネ piano

1961年東京生まれ、'83年東京芸術大学作曲科卒業。'86 ~ '7年の<ネオ・シック・シリーズ>およびソロ・ピアノによるクリスマス曲集などで編曲家としても注目され大貫妙子、小野リサをはじめ多くのアーティストと共演、アルバムにも多数参加。'92年ディック・リー作ミュージカルで音楽監督を担当。ガムラン音楽の手法を取り入れた『ボイスネシア』や、『ガネーシャの夢』『甘美な光輝』などのリーダー・アルバムを経て、'03年に自己のレーベル『アンフィピアノ』を立ち上げ、現在までに4枚のソロ・ピアノ・アルバムとトリオ編成によるライブ・アルバムを発表。また、川井郁子(violin)、金子飛鳥(violin)、鈴木重子(vocal)とのコラボレーションなど多彩な活動を続けている。



加瀬達 (かせとる) bass

1954年東京出身。ポール・チェンバース、レイ・ブラウンなどを聴いて、20歳でベースを弾き始める。ジャズベーシストの池田芳夫氏に師事するかわら、沢田靖司クワルテット、リチャード・バイン & カンパニーに参加。その後、甲斐恵美子、美野春樹、島健、羽田健太郎、トム・ピアソン、高橋達也、ジョン・海山・ネプチューン、Hi-Fi-Set、岩崎宏美、小野リサ、島田歌穂、渡辺真知子、鮫島有美子、桑田圭祐、福山雅治、東京ジャズアンサンブル・ラボ、東京パノラマ・マンボ・ボーイズ等を経て、ライブハウスやコンサート、スタジオなどで活躍中。またNHK-BS番組『BSジャズ喫茶』のレギュラーを3年間務めた。



井上信平 (いのうえしんぺい) flute

1957年生まれ。東京芸術大学附属高校卒業後、アメリカへ留学。ボストンのバークリー音楽院、ニューヨーク・マネス音楽院に学び、卒業後ニューヨークにて活動を開始。著名なジャズクラブやアメリカ各地のジャズフェスティバル、レコーディングプロジェクト等で演奏を重ね、'90年カーネギーコンサート、'91年全米でCDをリリースするなど着実に活動の場を広げる。'91年より定期的に日本に戻り、全国コンサート、ライブ、スタジオミュージシャンとして、CM・ドラマなど幅広いジャンルで活躍。現在、気の合った仲間とのしんぺいバンドを中心に、その他国内外を問わず多くのコンボに参加。国内及びニューヨークなどのライブハウスで精力的な活動を続けている。



岡部洋一 (おかべよういち) percussion

1962年東京出身。早稲田大学在学中にブラジル音楽と出会い、卒業前からプロ活動を開始。アドルフ歌手のバックを多数務めるとともに、様々なジャンルのアーティストと共演するようになる。その後は、ジャズ系、ロック系のコンサートやライブハウスへの出演が増え、また来日ブラジル人ミュージシャンとの共演も多い。現在、アバンギャルド系ロックバンドのROVOや、ボンデージフルーツのメンバーでもある。おもな共演アーティストは、バーデン・パウエル、大貫妙子、ショークラブ、向井滋春、小野リサ、村田陽一、溝口肇、中西俊博、井上龍、EPO、酒井俊、城戸夕果、ホッピー神山、角松敏生等。'01年4月にソロアルバム『SATIATION』発表。



●公演に際してのご注意

- *やむを得ぬ事情により、曲目・出演者等を変更する場合がございますのでご了承ください。
- *一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合以外はキャンセルできません。
- *未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- *駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

●ホールへのアクセス

めぐろパーシモンホール
〒152-0023 目黒区八雲1-1-1
東急東横線「都立大学」徒歩7分
東急バス「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ
(渋34) 渋谷駅～東京医療センター
(黒07) 目黒駅～弦巻営業所
(多摩01) 多摩川駅～東京医療センター
(都立01) 都立大学駅北口～成城学園前駅



目黒通り
東急東横線
● 目黒
至 渋谷
● 三軒東京
● UJ銀行
● 都立大学駅
● 至 渋谷